

VOL.75
2023. September
TAKE FREE

MEG

Mixture
Entertainment
Guide

Cover Artist
Special Interview

高杉真宙

永遠の名作「ロミオとジュリエット」で、
憧れのシェイクスピアに初挑戦!!

バレエを知る バレエを楽しむ
この秋のオススメ3公演
米沢 唯 & 木村優里
上野水香・栗山廉

Special Interview
平田 満／上田 誠(ヨーロッパ企画)／天野天街×諫訪哲史
岩井秀人×川面千晶／中村雅俊
瀬戸山美咲×堺 小春／桑原愛佳
ラデク・バボラーグ／森 麻季
務川慧悟／水谷 晃×TAIRIK
挾間美帆／平原綾香／コトリンゴ
(掲載順)



高杉真宙 MEG Cover Artist Special Interview

映画、テレビドラマ、時にはバラエティ番組でも活躍する高杉真宙は舞台にもコンスタントに取り組み、幅広くキャリアを重ねてきた。そんな若手実力者がシェイクスピアの世界に初挑戦。「ロミオとジュリエット」の主人公ロミオを演じる! ジュリエットには藤野涼子、演出は蜷川幸雄の演出助手・演出補を務めた井上尊晶。シェイクスピア劇の中でも屈指の上演回数を誇る悲恋の物語は誰もが逃れられない愛と死を描いているゆえに、永遠の輝きを放つ——

——ロミオを演じる心境をお聞かせください。

プレイヤーでしかないです(苦笑)。これまで舞台をいくつかやらせていただき、もちろんシェイクスピア作品もいくつかやりたいたと憧っていました。中でも「ロミオとジュリエット」は登場人物がほぼ10代で、年齢的にギリギリですから、27歳の今、演じることができるのは、うれしいです。僕の主観でしかないんですけど、ロミオはすごくアホな子。あまり賢くないなと思うんです。でもロミオと同年代の頃の僕だったら、そんなに変わらないと思うんじゃないかな。ロミオに関しては恋愛でしたが、何か一つのことに対して熱中する真っすぐなアホさが出てたらしいのかなと考えています。それは純粋な、ピュアさに近いものですね。

——ジュリエット役の藤野涼子さんの印象は?

すごく和やかな方ですね。まだ稽古の前なので、3回しかお会いしてませんが、話しやすく落ち着いていて、安心させてくださる方。あと、読み合わせをしてみて感じたんですけど、今回のお芝居は詞的な表現が多いのでリズムが重要だと思うんですよ。藤野さんは、藤野さん自身のリズムで話しながら作品の台詞のリズムも譲さず調和している。両方が手を取り合って進んでいく姿がとても気持ち良くていいなあ、うらやましいなあ」と思っているところから一回やってみよう。一回やってみようのほうが若干怖いところもありますが、稽古では、あまりにも感覚がズレていたら話し合いはします。僕はこう思って、こう考えてきたという主張はしますね。そういうと、すり合わせができない。どんなに台本を読みこんでも、人生の歩み方によって受け取るものは違ってくるので、ズレるのは当然。そ

——稽古開始に当たって、井上尊晶さんから演出プランのお話はありましたか。

まず最初に「まだ何も決めてない」と言っていたらして。でも、それを聞いて逆に安心しました。尊晶さんは、演出家の考えはあるけれど俳優の考えも尊重してくれる方なんだと思います。だから、わからないところから一回やってみよう。一回やってみようのほうが若干怖いところもありますが、稽古では、あまりにも感覚がズレていたら話し合いはします。僕はこう思って、こう考えてきたという主張はしますね。そういうと、すり合わせができない。どんなに台本を読みこんでも、人生の歩み方によって受け取るものは違ってくるので、ズレるのは当然。そ

「ロミオとジュリエット」で憧れのシェイクスピア劇に初挑戦



MAHIRO TAKASUGI

の上で感覚のズレをどれくらい受け入れるのかが大事だと思います。俳優はそこを合わせないといけない。現場とのチューニング、監督や演出家とのチューニングは絶対に必要。僕はそういうやり方が好きなタイプですね。

——井上さんは、執筆の背景にベストのまん延があったため、コロナ禍を経験した現代と少し重ねて見ていらっしゃるようですが。

尊晶さんからは、ベストが流行った時代と現代には通じる部分が多いと思うとは聞いています。「ロミオとジュリエット」の劇中では、疫病の影響で手紙が届かないという事態が起こって不幸を招きます。ただ、こんな便利な社会でも伝わらないことって多いですね。広い世界の中の閉鎖的な空間は、現代にも存在する。台本を読んでいると、世界がどんなに大きくてもロミオとジュリエットには息苦しかったんだろうなと感じます。それはインターネットの向こうにどれほど広がりがあるって、みんな息苦しそうに見えるのと同じような気がするんです。

——舞台の仕事はどんな位置づけにありますか。

僕にとってはリセットの場所ですね。自分の今いる場所を客観視できるというのか。映像のようにアップや引き画ではなく、ま

た、しゃべっていてもいなくても舞台上にいることがありますよね。そういう状態も含め、登場から退場まですべて演技でいっぱいにするという作業をあらためて感じます。自分の技術的な立ち位置を感じる場所だなと。怖い場所ではあります。一つ千穂栄を迎える度に「舞台はもういい」と思うんですけど、数ヵ月経つとまた舞台に立ちたいと思ふ。大変ではあるけど、僕にとっては今のところ楽しい場所でもあるので、機会があれば継続的にやりたいです。

——記憶に残る舞台作品はありますか。

最初に舞台を観たのは小学生の頃、家族で出掛けた劇団四季の公演。地元の福岡で「人間になりたがった猫」という作品を観ました。パンフレットも実家に残っています。ただ、その頃は俳優に対して職業という意識はなかったです。それからも舞台は観ていて、気づいたら好きだと自覚していた感じですね。この世界に入って観る機会も増え、やる機会も増えてどんどんハマっていました。舞台を観る時いちばん好きなのは、場内が暗くなる瞬間。現実からバンッと切り離され、一気に引き込まれます。あれがいいんですよね。僕は、照明が落ち始めたら目を閉じるんですよ。現実と完全に乖離に行ってます。

——東海地方の観客にメッセージをお願いします。
観たり読んだりしたことなくとも、「ロミオとジュリエット」というタイトルはきっと誰もが知っていますよね。今回この作品をやったことのない僕がロミオを、やったことのない藤野さんがジュリエットを演じ、スタッフを含め新たな顔ぶれの「ロミオとジュリエット」が生まれます。だから台本は同じでも、過去の上演とは異なる舞台になると思うんです。読み手が違えば演技も違って、作品も違うものとなっていく。これだけ長く愛されているのは、キャストやスタッフが変わる度さらに面白く魅力的に映るからだと思うの、僕たちの「ロミオとジュリエット」を観に来ただけたらうれしいです。

◎Interview&Text 小島祐未子
◎Photo 安田博一
◎Makeup&Hairstyling 堀紗也香
◎Stylist 菊池陽之介

10/14 SATURDAY・15 SUNDAY 「ロミオとジュリエット」

■会場 東海市芸術劇場大ホール
■開演 10月14日(土)12:00, 17:00 10月15日(日)12:00
■料金(税込) / 全席指定 ¥11,000 学生席(当日引換券)¥5,500
■お問合せ / 中京テレビクリエイション TEL.052-588-4477
※未就学児入場不可
◎詳しい公演情報はP05をご覧ください

Ballet

バレエを知る
バレエ公演を楽しむ
この秋のオススメ3公演

日本のバレエ人口はおよそ40万人と言われ、国際コンクールでも毎年のように受賞者が現れます。世界を舞台に活躍するダンサーが現れてから久しい現在、日本のバレエ・カンパニー、バレエ・ダンサーに注目してみてはいかがでしょうか？今回は3つの公演をご紹介します。



米沢唯 & 木村優里

新国立劇場バレエ『ドン・キホーテ』主演の米沢唯&木村優里を直撃

吉田都芸術監督率いる新国立劇場バレエ団が、愛知県芸術劇場大ホール公演『ドン・キホーテ』で愛知の地に初お目見えします。主役のキトリを踊る米沢唯さんと木村優里さんに、公演への意気込みをうかがいました。

米沢 唯 SPECIAL INTERVIEW //

— 米沢さんは愛知県ご出身ですね。
そうなんです。新国立劇場バレエ団に入った時から、愛知県芸術劇場で公演するのが夢でした。コロナ禍で『不思議の国のアリス』(2020)の公演が中止になり残念でしたが、今回やっと夢がかないます。愛知県芸術劇場には、バレエ少女だったときから、シルヴィ・ギエムや英国ロイヤルバレエの公演などを観に行っていました。

— バレエを踊る喜びとは？
踊るときはいつも楽しいです。生きている実感があります。クラシック・バレエは、毎日クラスレッスンをしっかり受けた上でしか踊れない。自分の身体と毎日向き合う生活をしています。修行ではなくですが、心身共に磨かれていけたらな、と願っています。舞台では何をどれだけ重ねて生きてきたかが見えてしまう。言葉がなくても、逆に言葉がないからこそ何かが観ている方の胸に届いたらな、と。それが私の一番の踊る喜びです。

— 今回の『ドン・キホーテ』でキトリを踊られます。
パワフルで大きな作品です。主役だけでなく、出てくる登場人物がみんな人間らしく、わちゃわちゃがちがちでいて楽しい。話の展開もスピードです。私がとりわけ好きなのは「夢の場」。それまでの下町な雰囲気から一瞬



木村優里 SPECIAL INTERVIEW //

— 今回、「ドン・キホーテ」のキトリを踊ります。
— 今回上演されるアレクセイ・ファジェ

チエフ版の魅力とは？
盛り上がる音楽で、物語の展開も楽しいですし、キャラクターもみんなどこか懐めない人たちでコメディの要素が強いくらいの作品です。キトリはすごくエネルギー溌々でパワフルな町姫。『夢の場』ではシニーキホーテの理想の姫、ドゥラシネア姫としても踊るので、その演技分けにも注目していただけたらと思います。

— お好きなシーンは？
一幕がとても好きなんです。踊り子と闘牛士が出てきて、剣の間を踊り子がすり抜けて舞うパフォーマンスがあって、私も踊り子役を踊ったことがあります。吉田都芸術監督から受けた印象的なアドバイスはありますか。

前回「ドン・キホーテ」を踊らせていただいたとき

が、自然なお芝居について指導を受けました。西洋のマイムを日本人の身体でやるには、相当落



新国立劇場バレエ団公演 「ドン・キホーテ」

11/3 FRIDAY・HOLIDAY・4 SATURDAY

○芸術監修：吉田都 ○指揮：富田茉里 ○管弦楽：セントラル愛知交響楽団
○出品：[11月3日(金祝)]:米沢唯(キトリ)、迷水浄(リザード)ほか [11月4日(土)]:木村優里(キトリ)、渡邊峻輔(パジリ)ほか
■会場：愛知県芸術劇場 大ホール ■開演：各日14:00
■料金(税込)：全席指定 プレアムシート22,000円(11/3公演売切) SY16,000(11/3公演は残席わずか)
AY12,000 BY9,000 CY6,000 [U25Y3,000] DW4,000 [U25Y2,000]
■お問合せ：愛知県芸術劇場 TEL:052-211-7552(10:00~18:00) 詳しい公演情報はP13をご確認ください



◎11/4(土)の公演前には、「クラスレッスン見学会」を開催。公演チケットをお持ちの方はご覧ください。

はじめてのバレエ鑑賞を楽しむポイントは“この3つ！”

Point 01

何はさておき 「完璧な美」を堪能する！

バレエ公演を観たことがなくとも、バレエの見どころはその美しいダンスにあることは想像に難しくないでしょう。クラシック・バレエには手先、腕、足の動き(いわばpas(仮))に対して決められたポジションが細かく、そして数多くあります。当然誰でもできるような動きではなく、むしろ自然な動きとは正反対の動きを求められることも多いのです。それは全て、バレエが美しくあるための厳しいルールなのです。それらを厳しくレッスンや日々の訓練に裏付けられた、鍛え抜いた美しい体を使い、正確に、かつ優美に踊るのです。「頭のてっぺんから手先、足先まで完璧」これがバレエの美しさの真髄ともいえます。

Point 02

ダンサーの 身体表現は感情表現！

バレエは言葉やセリフを用いない舞台芸術です。オペラと並ぶ総合舞台芸術でありながら、大きな違いはここにあります。では、登場人物の感情や言葉はどこから受け止めるのか？これもやはりダンサーの身体表現、そして表情です。ダンスにはソロで踊る(ヴァリアシオン: variation(仮))や二人で踊る(ハドウドゥ: pas de deux(仮))から(コールド・バレエ: corps de ballet(仮))による群舞まで、物語の場面によって数々の見せ場があります。そして、言葉という具体的なツールが存在しないことにより、私たちは想像力を働かせてより自由な解釈をすることも可能になるのです。

Point 03

名曲揃いのバレエ音楽は物語を体現している！

もう一つ、言葉の代わりを果たすのが音楽です。バレエにおける音楽は、単なるBGMではありません。登場人物の気持ちから場面の雰囲気まで、表現豊かに物語を紡いでゆきます。そしてその音楽がダンサーの身体表現とピッタリと重なり合ったとき、劇場には得も言われぬ感動が巻き起こることでしょう。そしてバレエ音楽は、チャイコフスキーやストラヴィン斯基をはじめとした大作曲家が手がけた作品が多く、一度は耳にしたことがあるような名曲が数多く散りばめられています。

東海テレビ放送開局65周年記念 グラン・ドリーム・バレエ・フェス 2023

TOPICS!

- ◆ 人気演目のハイライトをイイトコドリ！
- ◆ オーディションで選ばれた若手ダンサーの躍動！
- ◆ 日本が誇る世界的プリマの豪華競演！



10/8 SUNDAY・9 MONDAY・HOLIDAY

○出演：上野水香(東京バレエ団)・カスト・ブラン・パリ

・倉永美沙(サンフランシスコ・バレエ団)・ブリジ・パリ

・近藤香織(オーストラリア・バレエ団)・ブリジ・パリ

・中村祥子(KEBALLET COMPANY)・名古屋ブラン・パリほか

■会場：愛知県芸術劇場 大ホール

■開演：10月8日(日) 16:00 10月9日(月祝) 14:00

■料金(税込)：全席指定 ¥10,000 AY8,000 BY6,000 CY4,000

■お問合せ：東海テレビ放送 事業部 TEL:052-954-1107(平日10:00~18:00)



上野水香が語る“公演の見どころ”

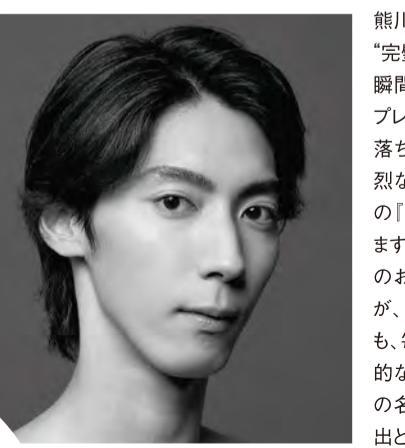
Recommendation of Mizuka Ueno



今日は「バキータ」の中でも、バレエの様式美や技術的な華やかさが前面に出された場面。主役は登場した時に風格や器量の大きさのようなもので空間を埋めなければいけません。そこが「バキータ」という作品のやりがいですね。名古屋は、世界バレエ＆モダンダンスコンクールの頃から馴染み深く、来る度に「帰ってきた」という感覚があります。この公演は名古屋を拠点に頑張っているダンサーたちが一生懸命のぞむ舞台なので、みんなの想いが舞台上の上にのっていることは間違ひありません。そういう良い「氣」を感じに来ていただけたらいいなと。オーラや魂、人を搖さぶる何かは生身の人間だけが生み出せるものなので、ぜひ劇場で体験してください。

栗山廉が語る“公演の見どころ”

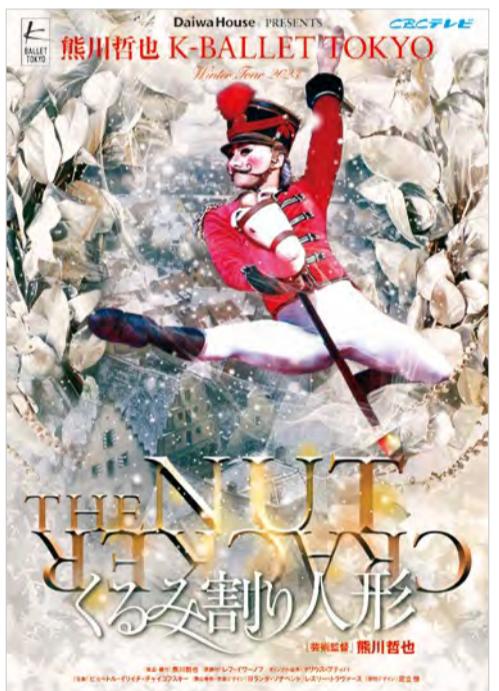
Recommendation of Ren Kuriyama



熊川版「くるみ割り人形」は、一言で表すと全てが「完璧」。スピードに展開する物語は、退屈する瞬間が全くないほどです。ぜひ出てくる巨大化したプレゼントボックス、舞台を覆う揺らぐ布がぱッと落ち一瞬にして場面が変わら舞台転換の妙。猛烈な吹雪が舞い散る雪の群舞など、世界中のどの「くるみ」にもない演出があり、きっと驚く思います。この作品を観ないと今年は越せない！と多くのお客様からお声をいただき大人気の作品ですが、「くるみ」に主演する今年で回目の僕でも、毎年舞台に立つ度に新たな発見がある魅力的な作品です。地方公演で主演を踊るのは今回の名古屋が初めて。素敵なクリスマスの思い出となるよう、心を込めてお届けします。

TOPICS!

- ◆ 熊川版「くるみ割り人形」あふれる色彩鮮やかな衣装と踊りが創り出すファンタジーの世界！
- ◆ オリジナリティあふれる熊川版「くるみ割り人形」！
- ◆ 目を見張る舞台セットや舞台転換に注目！





ACO 愛知室内オーケストラ

Produced by the Bell Net



パリの音楽界きっての実力派ピアニスト、待望の日本初リサイタル！作品の本質を捉え、香り立つ詩情と人間味溢れる骨太なピアニズムで聴かせる、渾身のプログラムをここ名古屋で！

セリム・マザリ ピアノリサイタル



セリム・マザリ

©Caroline Doutre

イ・ムジチ合奏団

「四季」 VIVA VERDI VIVA VIVALDI

PROGRAM

ヴェルディ

「聖歌四編」から
「アヴェ・マリア」

ヴェルディ

オペラ『シチリア島の夕べの祈り』
からバレエ音楽「四季」

ヴィヴァルディ

ヴァイオリン協奏曲集「四季」

9.21 木 18:45開演
[18:00開場]

愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 7,000円 / A席 5,500円
B席 4,000円 / C席 3,000円

好評
発売中

【劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業】
○小学生1年生～18歳以下の方
○360名を公演にご招待します。(先着順)
申込方法等詳細はクラシック名古屋ホームページにてご確認ください。

主催 | クラシック名古屋 テレビ愛知
協賛 | タイドー株式会社

関西フィルハーモニー管弦楽団 東海市特別演奏会

チャイコフスキイ:
歌劇「エフゲニー・オネーゲン」より
“ポロネーズ”

チャイコフスキイ:
「ロココの主題による変奏曲」
イ長調 作品33

チャイコフスキイ:
「ロココの主題による変奏曲」
イ長調 作品33

音楽で街を元気に！

指揮 キンボ・イシイ
Kimbo Ishii, Conductor

チャイコフスキイ:
交響曲第5番 ホ短調 作品64



チエロ 上野 通明
UENO Michiaki, Cello

©Anne Laure Leclat

11/8 水 18:30開演
[17:30開場]

東海市芸術劇場
大ホール

一般 3,000円 / 学生(18歳以下) 1,000円

*公演当日要年齢証明書(学生証)

好評
発売中

助成: 文化省
Agency for Cultural Affairs
Government of Japan
独立行政法人日本芸術文化復興会

藤井幸夫&関西フィル出演!
BSテレ東 エンター・ザ・ミュージック
BSテレ東(7ch)にて毎週土曜日8:30～9:00
阪急電鉄株式会社 HEBEL HAUS

【お車でご来場のお客様へ】
地下駐車場または太田川駅東
公共交通車をご利用ください。
(施設ご利用者は入庫から2時間無料)

KP
Kagoshima Prefecture
Prefectural Government
2023-2024

主催: 公益社団法人 日本オーケストラ連盟/公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団 協力: クラシック名古屋

ご予約・お問合せ クラシック名古屋 052-678-5310 アイ・チケット 0570-00-5310
アイ・チケット WEB 検索 下

9/30 土 14:00開演
[13:30開場]

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

好評
発売中

一般 5,000円 / U25 2,000円

公演当日要
身分証明書

主催:一般社団法人愛知室内オーケストラ 特別協賛:医療法人葵鐘会
マネジメント:パシフィック・コンサート・マネジメント
後援:在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ、
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)



ベートーヴェン:7つのバガテル op.33
ドビュッシー:〈版画〉
塔/グラナダのタペ/雨の庭
ドビュッシー:〈映像 第2集〉
葉ずえを渡る鐘の音/そして月は廃寺に落ちる/金色の魚
リスト:ため息 リスト:森のざわめき
リスト:レーナウの「ファウスト」による2つのエピソード
夜の行列/村の居酒屋での踊り(マイスト・ワツ第1番)

いまをときめくトップアーティスト3名による熱いパッショ



上野耕平×三浦一馬×山中惇史

(サクソフォン)

(バンドネオン)

(ピアノ)

トリオ・コンサート
CONCERT

PROGRAM

J.S.バッハ:G線上のアリア

ピアソラ:フーガと神秘、ブエノスアイレスの冬、レオノーラの愛のテーマ

ラヴェル:ボレロ ほか

11.11 土 17:00開演

一般 3,000円
U18 1,000円

安城市民会館 サルビアホール

(公演当日18歳以下、来場時に年齢確認有。)

安城市民会館(窓口)でもお買い求めいただけます。

主催 | クラシック名古屋 後援 | 安城市

好評
発売中

チケットぴあ https://t.pia.jp 052-972-0430
芸文ブレイガイド ほか有ブレイガイド
※全席指定・税込 ※未就学児入場不可
※出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※車椅子でご来場されるお客様はご購入前に必ずクラシック名古屋までお問い合わせください。